

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 151号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2015年5月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)
 身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

27年	全体会	新倉ふれあいの森	白子・大坂ふれあいの森(地域の会と協力して)	樹林公園
5月	9日 総会と白子湧水群観察会 新倉産竹のごはん試食会 17日 見本市(活動マルシェ)	16日 定期保全	20日(水)大坂ふれあいの森 22日 モニ1000 白子	11日 ヒロハア マナ集中群落の保全のための移植
6月	5日 お茶の水女子大湧水巡検 7日(予定)全国一斉水調査 第4小学校5年生校庭観察会(未)	20日 定期保全	13日モニ1000 白子湧水群 17日大坂ふれあいの森	松保護区域、ドン グリの森保全整備

1. 第8回通常総会開催・新倉産の竹のごはん試食会 2015年5月9日(平成27年度)

緑に囲まれた白子コミセン視聴覚室で、「NPO 法人和光・緑と湧き水の会 第8回通常総会」を開きました。お忙しい中、松本市長、大久保教育長はじめ本間市民環境部長、大野課長、丸山課長補佐、都市整備課広瀬さん多くのご臨席をいただき、盛会のうちに開催する事が出来、感謝致します。

市長から協働事業に高い評価を戴きました。大久保教育長より、新任教師への講義を依頼されました。今年度は講義と白子湧水群見学も含むとのことです。堀議長のもとで、高橋理事による年間事業と湧水環境調査について画像で報告されました。27年度の事業では、彩の国緑の活動きっかけ事業の申請が行われている「和光の宝・白子湧水群の保全ボランティア体験会」が承認され、事業が通れば今年実施します。和やかな雰囲気の中議事が進められすべて承認されました。(出席39名(会員29)、委任23名)



湧き水の会第8回総会

今年も募金「和光の宝・緑と湧き水基金」を再度設けています。白子湧水群の最大の湧水地・富澤湧水については、行政との話し合いが進行し、大切な時を迎えています。

朝早くから新倉の竹のご飯を、坂井和子さん中心の湧き水の会有志で調理し、参加者におにぎりにして試食会が持たれました。格別な味で大好評でした。



松本市長



大久保教育長



本間部長



新倉竹のごはん調理中

2. 3月、4月——春のこの時期は、最も活動の多い季節です。白子小さくらまつり(3/28)、カタクリ観察会(4/4)、自然観察と竹の子掘り体験(4/25)、つつじまつり(4/29)開催



さくらまつり(白子小で竹細工頒布)
 カタクリ観察会(漆台や白子地区めぐり)
 竹の子掘り体験(新倉ふれあいの森)
 つつじまつり(湧き水カフェ)

つつじまつり・白子湧き水探検